

永青文庫の設立者・細川護立(もりたつ)(細川家16代・1883～1970)は、幼い頃から漢籍に親しみ、中国の文化に強い憧れを抱いていました。やがて大正15年(1926)から約1年半かけてヨーロッパを巡り、のちに国宝に指定される「金彩鳥獣雲文銅盤(きんさいちょうじゅううんもんどうばん)」などの金属器や陶磁器を購入。以降、本格的に中国美術のコレクションを始めます。さらに護立の関心はオリエント美術にまで及び、イスラーム陶器やタイルの優品も蒐集しました。このようなコレクションは、梅原末治(うめはらすえじ)(1893～1983)ら専門家の協力を得ながら進められ、彼らにとっての研究対象になるとともに、梅原龍三郎(うめはらりゅうざぶろう)(1888～1986)といった近代の画家たちにも画題を提供するなど影響を与えました。

本展では、“細川ミラー”の名で広く知られる「金銀錯狩獵文鏡(きんぎんさくしゅりょうもんきょう)」(国宝)をはじめとする古代中国の美術、これまでほとんど公開される機会がなかったオリエント美術、中国を題材にした近代洋画など、中国・オリエントをテーマに多彩な作品を展覧します。また今回は、これにあわせて大名細川家に伝来した高麗茶碗もご紹介します。様々な地域から日本にもたらされた品々を広くお楽しみいただければ幸いです。



国宝「金銀錯狩獵文鏡」
中国 戦国時代(前4～前3世紀)



「白釉色絵人物文鉢」
イラン 12～13世紀

2月15日(土)～3月15日(日)限定公開

■ 開催概要

展覧会名:令和元年度早春展 財団設立70周年記念
古代中国・オリエントの美術—国宝“細川ミラー”期間限定公開—

会 期:2020年2月15日(土)～4月15日(水) ※会期中、一部展示替えがあります
会 場:永青文庫

開館時間:10:00～16:30 (入館は16:00まで)

休 館 日:月曜日(但し2/24は開館し、2/25は休館)

入 館 料:一般800円(700円)、シニア(70歳以上)600円(500円)、大学・高校生400円

※()内は10名以上の団体料金

※中学生以下、障害者手帳をご提示の方およびその介助者(1名)は無料。

●永青文庫財団設立70周年記念展の第一弾！
国宝2点を期間限定公開

2020年、永青文庫は財団設立70周年を迎えます。
これを記念した展覧会第一弾として開催する本展
では、中国美術コレクションより国宝2点を期間限定
公開します。



国宝「金彩鳥獸雲文銅盤」
中国 前漢～新時代(前3～後1世紀)

3月17日(火)～4月15日(水)限定公開

●オリент美術コレクションを一挙紹介

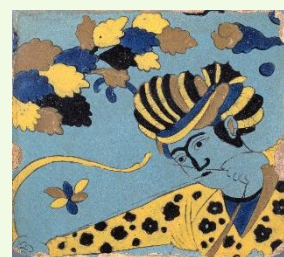
本展開催に先立ち、専門家の協力を得て、
オリент美術コレクションの調査を行いました。
その成果をもとに、これまでほとんど展示する機会が
なかった様々な地域の作品を一挙紹介します。



「木製シャブティ」
エジプト
新王国時代第18王朝
(前15～前14世紀頃)



「ゴールドバンドガラス碗」
東地中海沿岸域 前2～前1世紀



「人物画タイル」
イラン 17世紀

●中国をテーマにした近代洋画を
貴重な手紙とあわせて展示

洋画家・梅原龍三郎と安井曾太郎は、当館の設立
者である細川護立と親しく交流し、永青文庫には彼
らが護立に宛てた書簡が多く所蔵されています。
今回は、梅原と安井が中国に赴いて描いた作品を、
関連する書簡とあわせて展示します。



「承德の喇嘛廟」
安井曾太郎 昭和12年(1937)

●大名細川家伝来の高麗茶碗も

日本では、侘茶(わびちゃ)の流行とともに、
朝鮮半島で焼かれた高麗茶碗が人気を集めました。
代々茶の湯を愛好した細川家にも高麗茶碗が伝わり、
当館には約15点が所蔵されています。
本展では、そのなかから選りすぐりの茶碗が一堂に会し
ます。



「刷毛目茶碗 銘 残雪」
朝鮮 15～16世紀



「柿の帯茶碗」
朝鮮 16世紀

※すべて永青文庫蔵

【お問い合わせ】

公益財団法人 永青文庫
〒112-0015 東京都文京区目白台1-1-1
TEL: 03-3941-0850
FAX: 03-3943-0454

令和元年度早春展「古代中国・オリエントの美術」 広報画像申請書

2020年2月15日(土)～4月15日(水)

貴社名:	媒体名:
ご担当者名:	ご所属:
TEL:	FAX:
ご住所:	
E-mail:	掲載予定日: 年 月 日
掲載概要:(コーナー名、画像の掲載サイズ など)	

◆ご希望の写真番号に○を付けてください。



1
国宝
「金銀錯狩猟文鏡」
 中国 戦国時代(前4～前3世紀)
 永青文庫蔵
 2月15日(土)～3月15日(日)限定公開



2
国宝
「金彩鳥獸雲文銅盤」
 中国 前漢～新時代(前3～後1世紀)
 永青文庫蔵
 3月17日(火)～4月15日(水)限定公開



3
「白釉色絵人物文鉢」
 イラン 12～13世紀
 永青文庫蔵



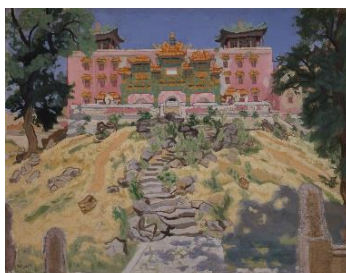
4
「ゴールドバンドガラス碗」
 東地中海沿岸域 前2～前1世紀
 永青文庫蔵



5
「木製シャブティ」
 エジプト
 新王国時代第18王朝
 (前15～前14世紀頃)
 永青文庫蔵



6
「人物画タイル」
 イラン 17世紀
 永青文庫蔵



7
「承德の喇嘛廟」
 安井曾太郎
 昭和12年(1937)
 永青文庫蔵



8
「柿の蒂茶碗」
 朝鮮 16世紀
 永青文庫蔵

【広報画像ご使用に際してのお願い】

※写真の使用は、本展覧会のご紹介をいただける場合のみとさせていただきます。

※展覧会名、会期、会場、作品名称、所蔵者を必ずご掲載ください。

※掲載誌は1部ご惠贈願います。

【個人情報の取扱いについて】

※ご記入いただきました個人情報は、当館からの展覧会情報のご案内にのみに使用いたします。

許可なく第三者に個人情報を開示することはありません。